

第1章 竹原市6次産業化地産地消促進計画の策定にあたって

1 計画策定の背景

我が国の農林水産業は、従事者所得の減少、担い手不足の深刻化や高齢化といった厳しい状況に直面しており、農山漁村の活力が低下する中、産業の競争力・体質強化は待ったなしの課題となっています。

このような中、国では食と農林漁業の再生に向けた対策を講じる様々な議論がなされ、平成25年に「農林水産業・地域の活力創造本部」を設置し、産業政策と地域政策の双方から関係府省が連携し、若者が希望の持てる強い農林水産業、美しく活力ある農山漁村を創り上げ、その成果を国民全体で実感できるものとするための対策が検討されてきました。

その結果、平成25年12月10日に取りまとめられた「農林水産業・地域の活力創造プラン」（平成28年11月29日改正）では、「1 農山漁村の有するポテンシャル（潜在力）を十分に引き出すことにより、農業・農村全体の所得を今後10年間で倍増させることを目指し、我が国全体の成長に結びつけるとともに美しく伝統ある農山漁村を将来にわたって継承していくこと。」、「2 消費者の視点を大切にし、農林水産業者が経営マインド（経営感覚）を持って生産コストを削減し収益の向上に取り組む環境を創り上げること。」、「3 チャレンジする人を後押しするよう、規制や補助金などの現行の施策を総点検し、農業の自立を促進するものへと政策を抜本的に再構築すること。」を基本とし、農林水産業再生のための戦略として、以下の10の施策の展開方向が示されました。

施策1	国内外の需要を取り込むための輸出促進、地産地消、食育等の推進
施策2	6次産業化等の推進
施策3	農地中間管理機構の活用等による農業構造の改革と生産コストの削減
施策4	経営所得安定対策の見直し及び日本型直接支払制度の創設
施策5	農業の成長産業化に向けた農協・農業委員会等に関する改革の推進
施策6	更なる農業の競争力強化のための改革
施策7	人口減少社会における農山漁村の活性化
施策8	林業の成長産業化
施策9	水産日本の復活
施策10	東日本大震災からの復旧・復興

このような動向を踏まえ、平成26年3月31日付で策定した竹原市農林水産アクションプラン第5章で掲げたリーディングプロジェクト「新たな特産品づくりとマーケティング強化プロジェクト」の実現のため、同じくリーディングプロジェクトに位置づけられた「産地振興協議会プロジェクト」として「竹原市6次産業化地産地消推進協議会」を設置し、その枠組みを活用し、竹原市内の農林水産物のさらなる6次産業化並びに地産地消を推進していくため本計画を策定することとしました。

2 計画策定の趣旨

本市の農林水産物は多品目におよび、品質の良い産品が市民に供給されていますが、国の動向と同じく、近年では販売価格の低迷、担い手の高齢化等の要因により、かつての活力が弱まり、農林水産業を取り巻く環境は厳しく、今後の見通しも不透明な状況にあります。

一方で本市は、温暖な気候と豊かな山林、海に恵まれ、地産地消や地元産品の活用が提唱される昨今、農林水産業が再び見直される可能性を持っています。

本市では、これまで「第5次竹原市総合計画（平成21年度(2009)～30年度(2018)）」において、人が集まる元気なまちづくりのために産業分野の施策拡充を目指し、その中で地域に根ざした持続的かつ安定的な農林水産業の振興に取り組む中、生産基盤整備や経営基盤支援の推進などにおいては一定の成果が得られたものの、竹原市の農林水産業・農山漁村は過疎化の進行に加え、従事者の減少と高齢化、耕作放棄地の増大など、深刻な状況が続いています。

そのため、本市における農林水産業の振興をより一層推進するとともに「たけはら農林水産アクションプラン」のうちリーディングプロジェクトである「新たな特産品づくりとマーケティング」を進めるため「竹原市6次産業化地産地消促進計画（以下、計画という。）」を策定するものとなりました。

3 計画の位置付け

本市の総合計画では、「住みよさ実感 瀬戸内交流文化都市 たけはら」を将来像に掲げ、これを実現するために農林水産業の分野では「交流・連携が生まれ地域の活力を高める基盤となる農林水産業が営まれているまち」を施策の目標（めざす姿）としてまちづくりを進めています。

「第5次竹原市総合計画」の後期計画（平成26年度～30年度）の農林水産業分野に関する具体的な行動計画として位置付けられた竹原市農林水産アクションプランにおける施策のうち流通販売と6次産業化（リーディングプロジェクトである「新たな特産品づくりとマーケティング」）について具体的にすすめていくための構想として位置づけます。

また、「竹原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」と連携を図り、国等の農林水産施策だけでなく地方創生施策との連携を可能な限り図るよう調整をします。

